

# どろんこだいすき

令和6年11月1日  
千代田区立昌平幼稚園  
園長 浅岡 寿郎

『昌平キッズ』ピオトープだより NO. 227

季節外れの暑さもようやく収まってきて、秋らしい気候の日が増えてきました。まだまだ体を動かして遊ぶと蒸し暑く感じる日もありますが、園庭の自然からは、季節が進んでいることを感じられます。心地よい気候の中、子どもたちは収穫の喜びを味わったり、見つけた物を遊びに取り入れたりして、身近な自然に親しみながら過ごしています。

## いろいろな物を見つけたよ！



4歳児うさぎ組・3歳児ひよこ組は、どんぐりを使ったままごとを楽しんでいます。

大きい順に  
並べてみよう♪



<どんぐり>

先月に引き続き、たくさん拾って遊んでいます。



こんなにたくさん  
見つけたよ！

茂みの奥の方に、たくさん  
落ちているんだよ。



5歳児きりん組は、植え込みの奥の方まで隈なく探し、うさぎ組やひよこ組には見付けられないところに落ちているどんぐりを見付けるのも得意です！



<ざくろの実>



<かきの実>



<ゆずの実>

いろいろな木に、  
実や蕾が付いて  
います。



<かりんの実>



<つばきの蕾>



<さざんかの蕾>

このつぼみ、  
なんだかマスカット  
みたい！



## ポップコーンの収穫

1学期にきりん組がポットに種を蒔き、発芽してからは畑に植え替えて大切に育ててきたポップコーンが、ついに収穫の時を迎えました。一時期はあまりの暑さに伸び悩み、きちんと生長するのかが心配していましたが、夏休み後半にずいぶん丈が伸び、花が付くと蜂たちが飛び回って受粉を助けてくれて、無事に実が付きました。

夏休み明けにきりん組の子どもたちが畑に行った時には、まだ葉や茎が黄緑色でした。担任が、「ポップコーンのトウモロコシはね、普通のトウモロコシと違って、葉っぱやつぶつぶの周りの皮が茶色く枯れてきた頃に収穫するといいんだって」と話すと、それ以降、様子を見ては「まだ緑だね」「ちょっと茶色くなってきていたよ!」と話しながら、収穫できる時を楽しみにしていました。

収穫したポップコーンは、きりん組の保育室の窓辺に干しています。担任が「カラカラに乾くまでしっかり干してから、ポップコーンを作る機械に入れると、おいしいポップコーンができるんだよ」と話すと、「早く食べたいなあ〜!」と楽しみにしていました。

昨年度と一昨年度は、鳥やネズミの被害にあい、残念ながらポップコーンを収穫することができませんでした。3年ぶりに収穫できた喜びを感じながら、収穫祭でおにぎりと共においしいポップコーンを食べるよう、みんなで準備を進めていきたいと思います。



小さめの物もありますが、たくさん穫れました!

## 稲の脱穀・粃摺り

9月末に収穫してしばらく干してきた稲の、脱穀・粃摺りを始めました。これまでに栽培した経験のある物と違って収穫してすぐに食べられるわけではなく、その後も食べられる状態にするためにたくさんの準備が必要であることを知りながら、きりん組の子どもたちが取り組んでいます。今年度は近年見たことがないほどの豊作でたくさんの稲がありますので、保護者の皆様も、お時間のある時に、ぜひ体験していただけたらと思います。



10月24日にすくーで配信した『脱穀・粃摺りのご案内』に日程が記載してあります♪

## ビオトープクイズ

きりん組の部屋の前に咲いている、背の高い植物です。  
なんという名前でしょうか。

ヒント：保護者の方たちは糸を通してつないで  
遊んでいたかもしれませんね♪

- ① びーだま
- ② ぽっぷこーん
- ③ じゅずだま

11月8日(金)の登園時までに、解答用紙をビオトープクイズ応募箱に入れてください。

